埼玉県文化振興基金

令和７年度事業報告書



埼玉県マスコット
「コバトン」

彩の国
埼玉県

目　次

◆ 令和７年度　寄附の状況.....1
◆ 令和７年度　事業報告
　1．埼玉県文化振興基金助成事業.....2
　2．アーティストボランティアコンサート.....3
　3．下總皖一音楽賞受賞者コンサート.....4
◆ 令和７年度　感謝状の贈呈.....5
◆ 寄附金の税法上の優遇措置.....5

編集･発行／埼玉県 県民生活部 文化振興課（048-830-2887）

埼玉県文化振興基金は、昭和５９年の創設以来、県民の皆様の**自主的な文化活動**に対する助成や**地域の文化振興**を目的とした事業等のために使われ、埼玉県の文化振興に大きく寄与しています。

令和７年度　寄附の状況

◆個人の部

令和７年度、延べ８名の皆様から寄附をいただきました。
ご支援、誠にありがとうございました。

令和７年度寄附件数
62件
令和７年度寄附金合計額
479万6,541円

◆団体の部

令和７年度、延べ５４団体の皆様から寄附をいただきました。
ご支援、誠にありがとうございました。
以下、寄附をいただいた団体の皆様を一部、ご紹介させていただきます。（50音順・敬称略）

- 一般社団法人埼玉県電業協会
- 一般社団法人埼玉県舞踊協会
- エローラ混声合唱団
- 大蔵屋商事株式会社
- 合唱と健康の集い実行委員会
- 株式会社エフエムナックファイブ
- 株式会社コスモフーズ
- 株式会社武蔵野銀行
- 熊谷駅ピアノ実行委員会
- 公益財団法人遠山記念館
- 埼玉県女流工芸作家協会
- 埼玉県大衆音楽協会
- 埼玉県民謡協会
- 埼玉県民謡民舞団体連合会
- 埼玉県遊技業協同組合
- 埼玉政財界人チャリティ歌謡祭実行委員会（事務局　株式会社テレビ埼玉）
- 彩の国ＳＰグループ
- 下總皖一を偲ぶ会
- 東京キリンビバレッジサービス株式会社
- ハレルヤコーラス愛唱会
- 礼羽女性会コーラス部

令和７年度　事業報告

１．埼玉県文化振興基金助成事業

助成金額：１，４３８万円
助成件数：７６件

県民の自主的、自発的な文化芸術活動を支援するため、
４つのメニューの助成事業を実施しました。

活動成果サポート

活動成果発表等助成事業　助成件数21件

アマチュア文化団体が行う音楽、演劇などの
文化活動の成果発表や郷土文化研究書の刊行に
対して支援を行いました。



日頃の練習成果を発表
（さいたま子どもミュージカル）

伝統芸能サポート

無形民俗文化財保存継承事業　助成件数24件

無形民俗文化財の保存団体の伝統芸能用具等の
購入や修繕に対して支援を行いました。



神楽面を新調し、獅子舞上演で使用
（赤沼民俗文化財保存会）

次世代未来サポート

次世代文化芸術活動助成事業　助成件数13件

子どもの文化芸術の体験や文化芸術を担う
若手人材の育成に対して支援を行いました。



子どもたちが講師指導のもと落語を体験
（わらび寄席）

社会とつながる文化芸術活動助成

創造的文化芸術活動助成事業　助成件数18件

観光、まちづくり、福祉、教育など各分野と
関わり合って取り組む文化芸術活動に対して
支援を行いました。

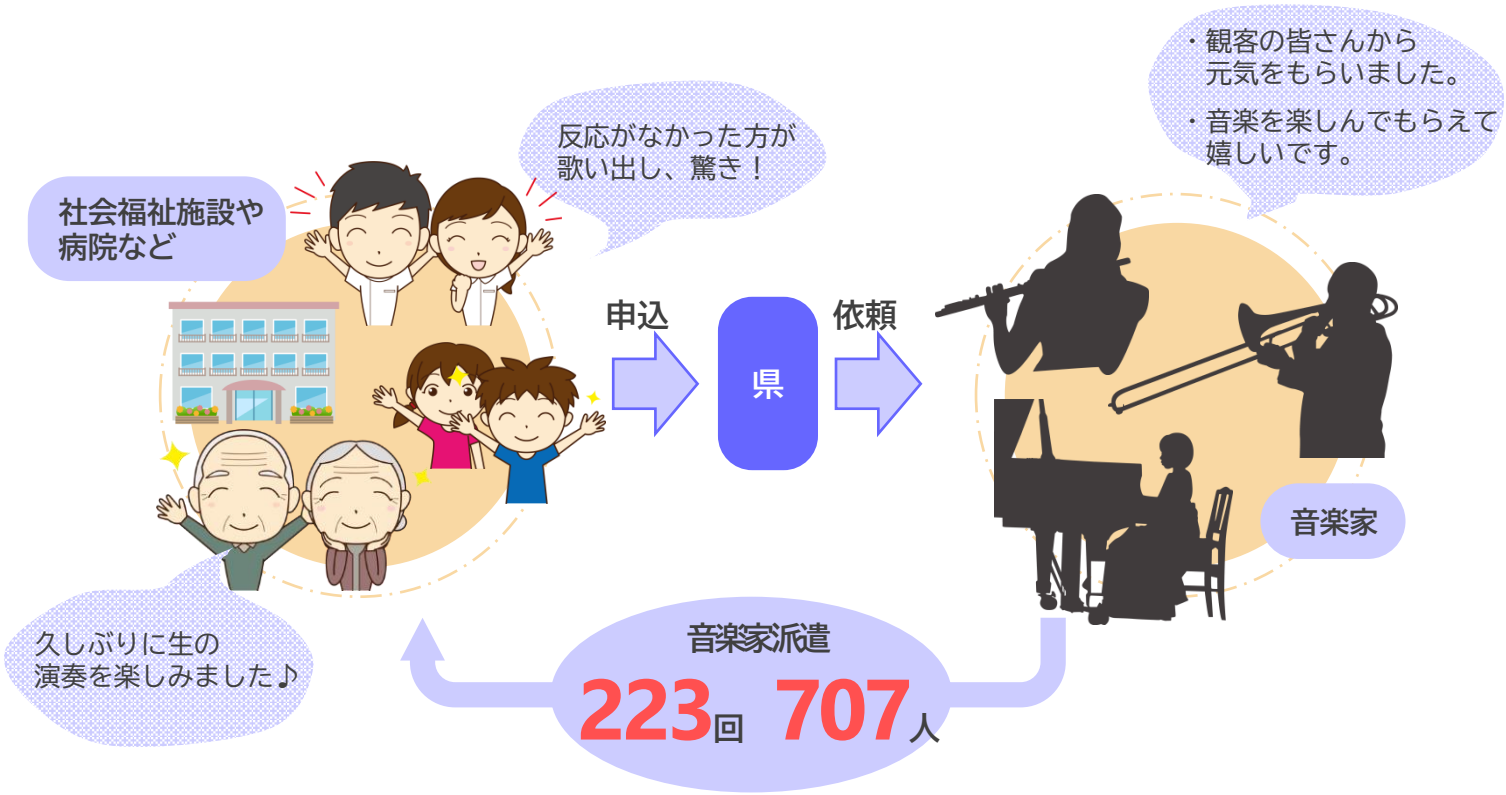


高齢者福祉施設に様々なアーティストを招き
文化活動を通じて交流する機会を創出
（一般社団法人ベンチ）

2．アーティストボランティアコンサート

事業費用：７９，７７９円
開催回数：２２３回
参加アーティスト：７０７人（延べ人数）
観衆：１０，６１８人

社会福祉施設や病院で長期に渡り入所・入院し、会場に出かけることが困難な方に、生演奏を鑑賞する機会を提供している事業です。
ボランティアの音楽家に演奏していただいています。





<事例1>
リコーダーや電子ピアノを駆使し、「海」などの夏の童謡や洋楽を演奏。参加した皆さんも一緒に歌い、大いに盛り上がりました。



<事例2>
ボランティアの方が作成された歌詞カードのおかげで、電子ピアノの演奏の下、参加者の皆さんが大きな声で歌い、楽しいクリスマスを過ごすことができました。

3．下總皖一音楽賞受賞者コンサート2025



開催日時：令和７年１１月１５日（土）
１４：００～１６：１０
場　　所：パストラルかぞ大ホール
来場者数：７９１人
基金充当：１，１５５，０１７円
（総事業費：２，０８９，５９３円）
受賞者：金山　茂　氏
（音楽事業〈オーケストラ運営・音楽界振興〉）
出演者：大谷　康子　氏（ヴァイオリン）
山田　武彦　氏（ピアノ）
佐々木　真　氏（フルート）
埼玉県立不動岡高等学校　音楽部
（オープニング合唱）

「作曲家」「音楽理論家」「音楽教育家」として日本近代音楽の基礎を作ったといわれる加須市出身の偉人、下總皖一。その精神を受け継ぐ埼玉県ゆかりのプロの音楽家を表彰する「下總皖一音楽賞」。

本県の音楽文化の向上に貢献した、令和６年度下總皖一音楽賞受賞者ゆかりの音楽家による「下總皖一音楽賞受賞者コンサート２０２５」を開催しました。



◆大谷　康子さん
（ヴァイオリン）



◆山田　武彦さん（ピアノ）　◆佐々木　真さん（フルート）





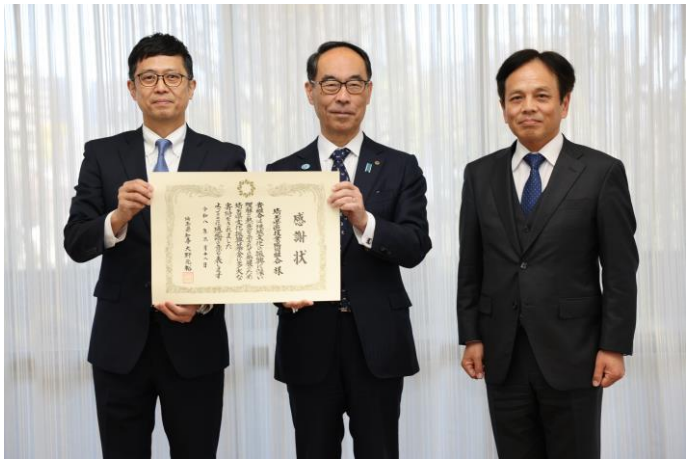
令和７年度　感謝状の贈呈

多大な寄附をいただいた方に知事から感謝状をお贈りいたしました。
感謝状贈呈式の様子をご紹介いたします。
（※個人で累計１０万円以上、法人・団体で累計５０万円以上の寄附をいただいた場合）


コバトン　さいたまっち



株式会社エフエムナックファイブ 様



埼玉県遊技業協同組合 様



埼玉政財界人チャリティ歌謡祭実行委員会 様
（事務局 株式会社テレビ埼玉）

寄附金の税法上の優遇措置

◆法人の場合
原則として、寄附金額の全額を損金に算入することができます。
◆個人の場合
寄附金額の一定額までが住民税と所得税から控除されます。
※詳細は最寄りの税務署でご確認ください。

企業版ふるさと納税の対象

令和７年１２月から埼玉県文化振興基金が企業版ふるさと納税の対象事業となりました。

＜企業版ふるさと納税＞
地方公共団体の行う企業版ふるさと納税活用事業に対して、企業が寄附をした場合に税制上の優遇措置が受けられる制度です。
※本社が埼玉県に所在する企業による寄附は対象となりません。
※１回当たり１０万円以上の寄附が対象。
※その他、制度の詳細は内閣府の企業版ふるさと納税ポータルサイトや最寄りの税務署でご確認ください。

文化振興基金の募金箱

文化振興基金では、公演、イベント開催時に、募金箱を置き、寄附を募っています。
令和７年度にこうした募金箱に寄せられた寄附金総額は、５１６，５４１円でした。
公演、イベントにおいて、募金箱による寄附活動に御協力いただける団体の皆様には、紙製の「簡易募金箱」をご用意します。